

広域型生活支援コーディネーターの主な活動について（令和元年12月～1月）

1. 助け愛隊活動の実施

各地区で取り組んでいる助け合い活動、地区福祉委員会との連携を重視してコーディネートを実施。

①登録ボランティア：59人（1月17日現在）

②相談件数：109件（1月17日現在 累計）

③活動内容：季節家電の入れ替え：5件、大型ゴミの搬出：55件、草抜きなど簡易な庭掃除：26件
電球交換：20件、その他：3件

2. 地域包括支援センター・吹田市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー（CSW）との意見交換会への出席

各地域（ブロック）の高齢者生活支援ニーズの把握、高齢者生活支援に関する今後の取組、高齢者生活支援体制整備事業について情報共有・意見交換を行った。

- ・12月9日（月）片山・岸部ブロック地域包括支援センター、吹田市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー（CSW）と、地域検討会の開催方法や他地域の地域検討会の開催状況に関して情報共有。

3. 高齢者がよく行く場所での高齢者生活支援の取組みについて

移動スーパー「とくし丸」による高齢者生活支援情報（チラシ）の配布。

- ・1/1～ 認知症予防講演会「楽しく学んで、脳の健康づくり」

4. その他

- ・吹田市高齢者生活サポートリストの発行・配布